

# 主な出席停止感染症一覧

学校保健安全法第19条より

\* インフルエンザのみ『インフルエンザ経過報告書』の提出が必要です。

その他の感染症は『登校許可証明書』の提出をお願いします。

\* 各証明書は学校のHPからダウンロードするか、保健室に取りに来てください。

病名	主な症状	感染経路	潜伏期	感染期間	出席停止期間
インフルエンザ	・高熱・頭痛、咳、 ・鼻汁・全身倦怠感 ・関節や筋肉の痛み	飛沫感染 接触感染	1日～4日	発病後3、4日	発症した後5日を経過し、 かつ、解熱した後、 2日を経過するまで
百日咳	・コンコンという短く ・激しい咳が続く	飛沫感染 接触感染	5日～21日	発病後1週～4週	特有の咳が出なくなるまで又は5 日間の適正な抗菌性物質製剤に よる治療が終了するまで
麻疹 (はしか)	・発疹、鼻汁、 ・目やに、発熱	飛沫感染 接触感染	10日～12日	発疹の出る5日前 ～出た後3、4日	解熱後3日を 経過するまで
流行性 耳下腺炎 (おたふくかぜ)	・発熱 ・耳の下の腫れ (押すと痛む)	飛沫感染 接触感染	12日～25 日	耳下腺の腫れる前7日 ～腫れた後9日間	耳下腺、顎下腺、又は舌下腺の 腫脹が発現した後5日を経過し、 かつ全身状態が良好になるまで
風疹	・38℃前後の発熱 ・発疹・リンパの腫れ	飛沫感染 接触感染	14日～23 日	発疹の出る前7日 ～腫れた後7日間	発疹が消失 するまで
水痘 (水ぼうそう)	・発疹→水疱 →かさぶた ・軽い発熱	空気感染 飛沫感染 接触感染	10日～21日	発疹の出る前1日～すべ ての発疹がかさぶたにな るまで	すべての発疹が かさぶたになるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	・38～40℃の発熱 ・喉の痛み	飛沫感染 接触感染	2日～14日	発病してから2～4週間	主な症状がなくなってから 2日を経過するまで
腸管出血性大 腸菌感染症 (O-157)	・激しい腹痛 ・水様性の下痢 ・血便	接触感染 経口感染	10時間 ～6日	患者が保菌している期間	
流行性角 結膜炎 (はやり目)	・目の異物感 ・充血・目やに ・まぶたの腫れ	飛沫感染 接触感染	2日～14日	発病後2、3週間	症状により医師が感染のおそれ ないと認めるまで
急性出血性 結膜炎	・目の激しい痛み ・結膜が赤くなる ・異物感・涙が出る	飛沫感染 接触感染 経口感染	1日～3日	発疹してから 5日～7日	
溶連菌 感染症	・発熱 ・咽頭痛 ・咽頭扁桃の腫脹や 化膿	飛沫感染 接触感染	2日～5日	抗菌薬投薬24時間以内	
感染性胃腸炎 (主にノロウイルス、 ロタウイルス)	・嘔吐 ・下痢 ・脱水、まれにけいれん	経口感染 接触感染 飛沫感染	12時間 ～48時間	急性期が最も感染力が強 いが便中に3週間以上 排泄される	医師が感染の恐れのあるものと認 めた場合は「出席停止」となり、 症状により医師が感染のおそれが ないと認めるまで
マイコプラズマ 感染症	・咳、発熱、頭痛 ・中耳炎、鼓膜炎を 伴うことも	飛沫感染	1週間 ～4週間	症状のあるときが最も感 染力が強いが保菌は数周 ～数ヶ月間持続	
手足口病・伝染性紅斑(りんご病)など					